

図で見る



姫  
路  
経  
済

姫路商工会議所

---

2014

# CONTENTS

姫路市の概要	2
姫路市のあゆみ	4
位置・気候・市域・用途地域	6
人口	7
産業構造	8
工業	9
卸売業	9
小売業	10
飲食店	10
港湾・貿易	11
金融	12
雇用	12
交通	13
住宅	13
食材	14
観光	15
姫路の主要プロジェクト	16
姫路市内景気動向調査結果	18
姫路市の統計データ・ランキング	20



## ■ 中核市・姫路市の概要

姫路市は、兵庫県の南西部に広がる播磨平野の中央部にあり、気候風土に恵まれ、地理的条件も良く経済・文化の発展を見た地域です。

市制施行は、明治22年。

戦前戦中においては、軍都であり、また、文教の町、商工都市として大いに発展してきました。

戦後は製鐵を中心とした重化学工業による産業都市へと目覚ましい変貌を遂げ、特に昭和40年代以降はエネルギー基地の装備を経て成長発展しました。

また、数次にわたる近隣市町村の合併を推進しており、平成18年3月には周辺4町を編入合併し、人口53万人の新生「姫路市」が誕生しました。

現在は、さらなる発展を目指し、新たなプロジェクトに取り組んでいます。(主要プロジェクトは16・17ページをご覧ください。)

### ●市鳥＝シラサギ



### ●市花＝サギ草



### ●市木＝カシ



### ●市蝶＝ジャコウアゲハ



### ●市名のいわれ

播磨国風土記「日女道丘」(ひめじおか)に由来します。

人 口

535,783人(平成25年10月1日現在)

世帯数

212,996世帯(平成25年10月1日現在)

自然増減数

▲238人(平成25年)  
出生4,865人／死亡5,103人

社会増減数

▲512人(平成25年)  
社会増13,745人／社会減14,257人

面 積

534.43km<sup>2</sup>(平成25年10月1日現在)

事業所数

24,173事業所(平成24年)

製造業(平成24年)

1,091事業所  
製造品出荷額等／2兆281億円

卸売業(平成24年)

1,763事業所  
卸売業年間商品販売額／1兆681億円

小売業(平成24年)

4,713事業所  
小売業年間商品販売額／4,621億円

観光入込客数

919万人(平成25年度)

学校・児童・生徒数

小学校 69校／31,391人  
中学校 39校／17,041人  
高 校 22校／14,776人

大学・短大数

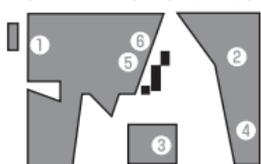
大 学 2校  
短 大 1校

(平成25年5月1日 学校基本調査 兵庫県)

姉妹会議所

台南市進出口商業同業公会(台湾)

姉妹都市(海外)



シャルルロア市(ベルギー)①

フェニックス市(アメリカ)②

アデレード市(オーストラリア)③

クリチーバ市(ブラジル)④

太原市(中国)⑤

馬山市(韓国)⑥

姉妹都市(国内)



鳥取市

松本市

姉妹城

シャンティイ城(フランス・ロワーズ県)



シャンティイ城

## 姫路市のあゆみ

- 明治22 市制施行(全国で39市、県下で姫路と神戸の2市)。  
当時市内の町の数101町、戸数4,815戸、人口24,958人、  
面積3.03km<sup>2</sup>。
- 27 山陽鉄道、姫路～龍野間開通。
- 27 播但鉄道、姫路～寺前間開通。
- 28 播但鉄道、姫路～飾磨港間開通。
- 29 陸軍第10師団設置。
- 41 市内電話開通。
- 大正 5 姫路駅～野里間乗合自動車運行開始。
- 11 姫路商業会議所開設(昭和29年4月1日、現行法による特殊法人姫路商工会議所となる)。
- 15 全国産業博覧会開催。
- 昭和 4 上水道給水開始。  
姫津線一部開通。
- 6 姫路城国宝に指定。
- 16 山陽電鉄網干線開通。
- 17 NHK姫路ラジオ中継所開設。
- 19 県立兵庫工業専門学校(現 兵庫  
県立大学)神戸で開校。
- 20 太平洋戦争第1次被爆(川西航空姫路工場、山陽皮革工場  
を中心に城東地区爆撃される)。  
第2次被爆(市の中心部を含む広範地域が焼失する)。
- 21 新しい姫路市誕生(姫路市、飾磨市、白浜町、広畑町、網干  
町、大津村、勝原村及び余部村を廃止し、その地域をもって  
新しく姫路市を置く)。
- 24 新制姫路工業大学開校。
- 26 市立動物園開園。
- 29 名古山霊苑に仏舎利奉迎(インド・ネール首相から贈られる)。  
山陽電車高架乗り入れ開始。
- 30 大手前通り(50メートル道路)完成。
- 31 第11回国民体育大会(本市で、高校ソフトボール、バレーボ  
ールを行う)。
- 32 市営中央卸売市場竣工。
- 33 国鉄山陽本線、明石～姫路間電化。
- 34 姫路港開港指定。  
国鉄山陽本線、姫路～上郡間電化。  
姫路民衆駅竣工。
- 35 NHK姫路放送局開設。
- 39 姫路城天守閣解体復元工事完成。
- 40 姫路～東京間即時通話開始。  
木材港(網干)開港。  
ベルギー・シャルルロア市と姉妹都市提携。
- 41 姫路大博覧会開催。  
市花「サギ草」制定。  
松本市と姉妹都市提携。
- 42 姫路港、特定重要港湾に指定。
- 47 山陽新幹線、大阪～岡山間開通。  
鳥取市と姉妹都市提携。  
市木「カシの木」制定。
- 48 播但連絡自動車道一部開通。
- 50 姫路国道バイパス全線開通。
- 51 アメリカ・フェニックス市と姉妹都市提携。



開設当時の山陽鉄道



戦後復興がめざましい御幸通り



改修中の天守閣

- 52 東洋大姫路高校、第59回全国高校野球選手権大会優勝。
- 55 国鉄播但線高架事業着工。
- 57 オーストラリア・アデレード市と姉妹都市提携。
- 58 県立歴史博物館オープン。  
市立美術館オープン。  
(財)西播地域地場産業振興センターオープン。
- 59 LNG基地操業開始。  
国鉄播但線高架完成。
- 60 工場立地促進条例施行。
- 61 大手前通り「日本の道百選」に選ばれる。
- 62 姫路獨協大学開学。  
中国・太原市と姉妹都市提携。
- 63 姫路城とフランス・シャンティイ城、姉妹城提携。

平成元

- 市制100周年を迎える。  
シロトピア博開催。
- 2 日本城郭センター(城内図書館)オープン。
- 3 「鉄道高架化事業」本格始動。  
西播磨テクノポリスで大型放射光施設の建設始まる。
- 4 姫路ケーブルテレビ「WINK」開局。
- 5 姫路城が日本で初めて世界文化遺産に指定。
- 7 1月17日阪神淡路大震災。
- 8 姫路市が「中核市」になる。
- 9 大型放射光施設「SPring-8」供用開始。
- 12 韓国・馬山(マサン)市と姉妹都市提携。
- 13 市街地再開発ビル「イーグレひめじ」完成。
- 15 「環境・リサイクル経済特区計画」が特区第1号に認定。
- 16 観光ナビポートオープン。  
ザ 祭り屋台 in 姫路を開催。
- 17 JR「ひめじ別所駅」が開業。  
姫路ものづくり支援センター開設。
- 18 JR山陽本線高架開通。  
家島町、夢前町、香寺町、安富町の4町を編入合併。  
姫路商工会議所まちづくりステーション「街の駅」開設。  
「のじぎく兵庫国体」を開催。
- 19 姫路商工会議所、台南市進出口商業同業公会との姉妹提携締結。  
近大姫路大学開学。
- 20 IPSアルファテクノロジーが液晶パネル工場の建設を決定。  
JRはりま勝原駅開業。  
第25回全国菓子大博覧会 兵庫 姫路菓子博2008開催。  
JR姫新線・播但線高架化完了。  
姫路城、世界遺産登録15周年。築城400周年。
- 21 新観光案内所(姫路観光ナビポート)オープン。  
姫路市イメージキャラクター(しろまるひめ)誕生。  
姫路城大天守保存修理事業に着手。
- 22 世界最大級の液晶パネル工場が稼働開始。
- 23 姫路城大天守修理見学施設「天空の白鷺」をオープン。  
B-1グランプリ in 姫路を開催。
- 24 姫路商工会議所まちづくりステーション「街の駅」移転オープン。  
黒田官兵衛がNHK大河ドラマの主人公に決定。  
姫路商工会議所創立90周年記念式典・祝賀会を開催。
- 25 姫路駅北駅前広場にサンクンガーデン、展望デッキ等が完成。  
姫路城世界遺産登録20周年。  
「世界遺産姫路城マラソン2015」開催が決定。



シロトピア博

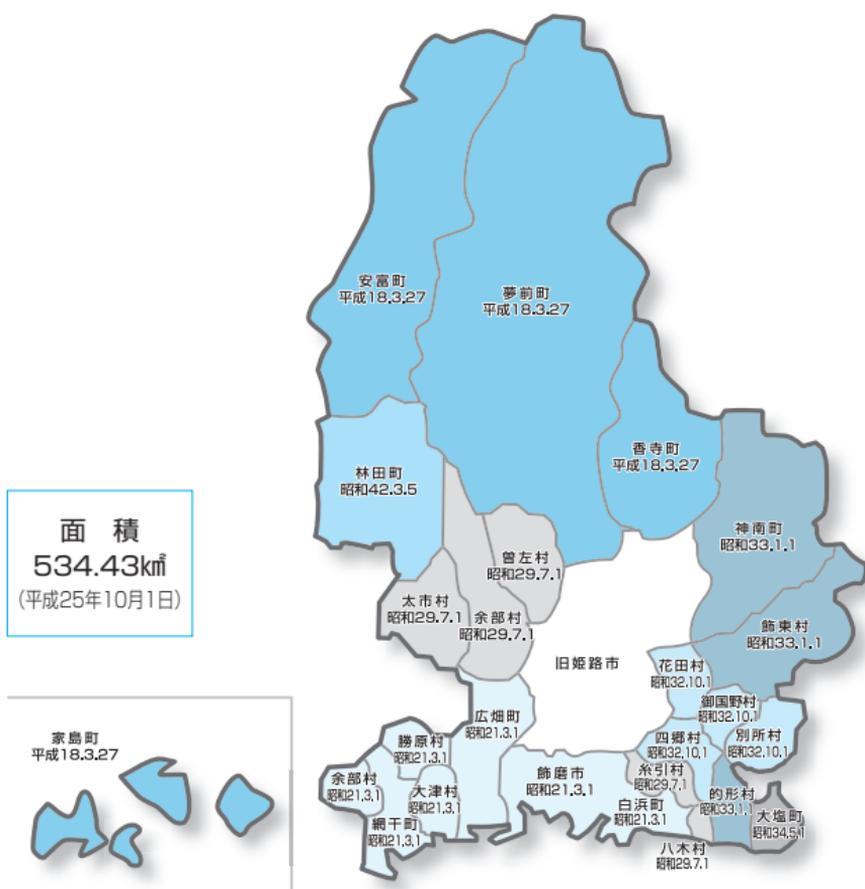
## 位置・気候(平成25年)

平均気温/15.5度  
最高気温/36.7度(8月21日)  
最低気温/-4.0度(1月5日)  
年間降水量/1,465.5ミリ  
(資料:気象庁)



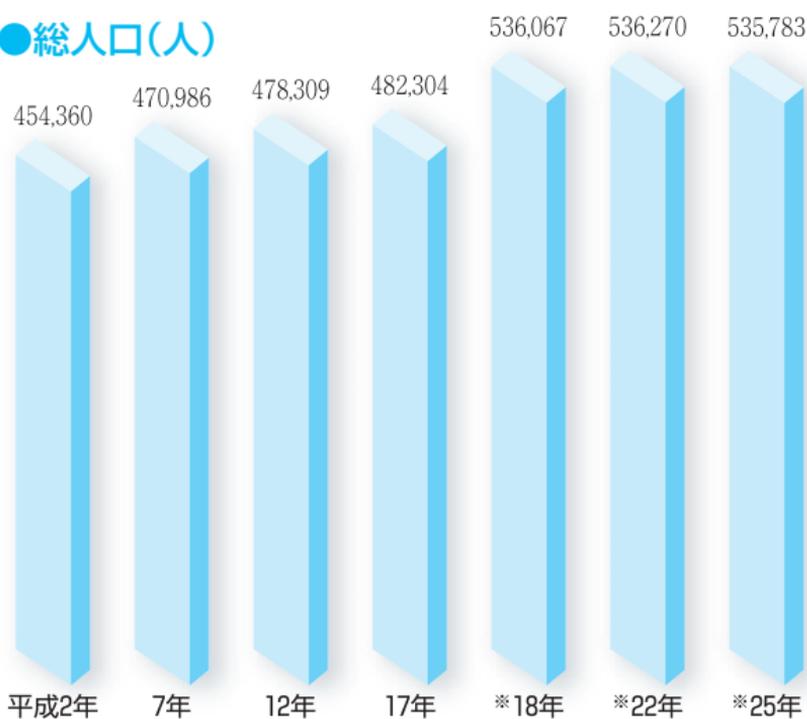
## 市域のうつりかわり

明治22年/市制施行  
昭和21年/飾磨市、広畑町、網干町、勝原村、大津村、余部村、白浜町と合併  
昭和29年/曾左村、余部村、太市村、糸引村、八木村と合併  
昭和32年/花田村、四郷村、御国野村、別所村が合併  
昭和33年/神南町、飾東町、的形村が合併  
昭和34年/大塩町が合併  
昭和42年/林田町が合併  
平成18年/家島町、夢前町、香寺町、安富町が合併

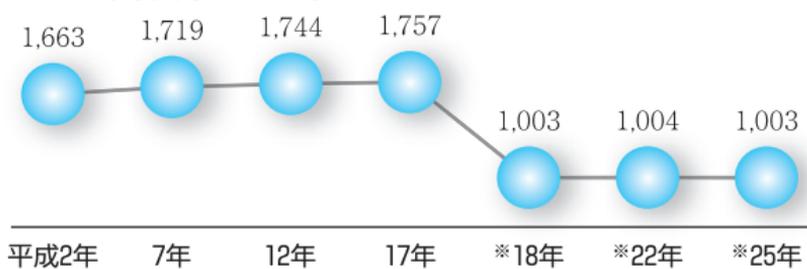


## ■ 人口の推移 (各年10月1日現在)

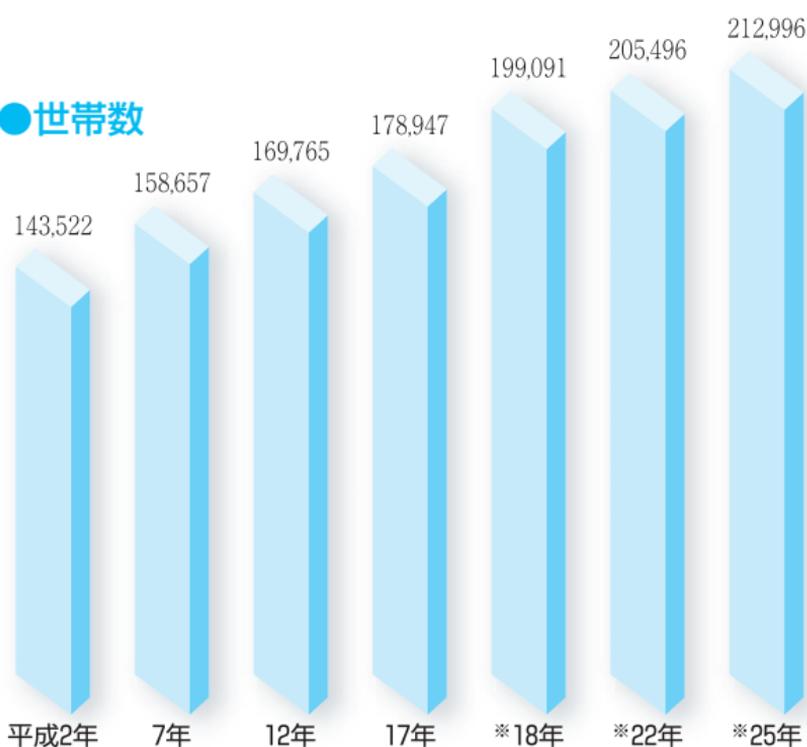
### ● 総人口(人)



### ● 人口密度(人/㎢)



### ● 世帯数

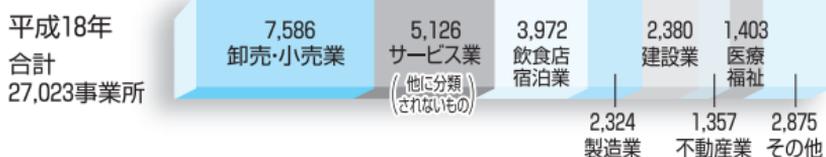


※4町合併後の数値

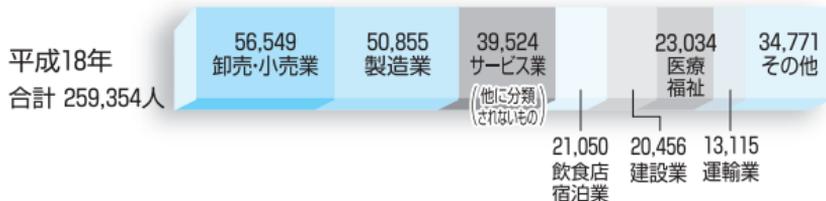
# 産業構造

播磨地域の中核都市としての姫路の産業は、臨海部に立地する鉄鋼、化学、電気機械などの重工業と活発な商業活動により発展してきた。こうした経済基盤のもと、産業構造も変化しつつある。

## ●事業所数



## ●従業者数

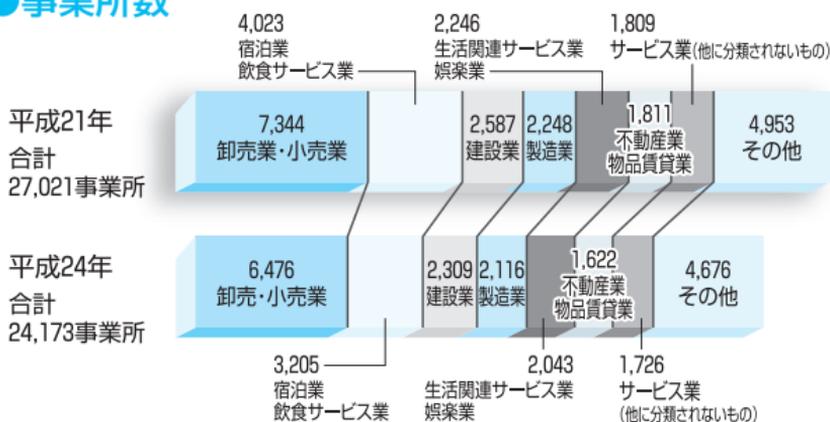


※新産業分類を適用

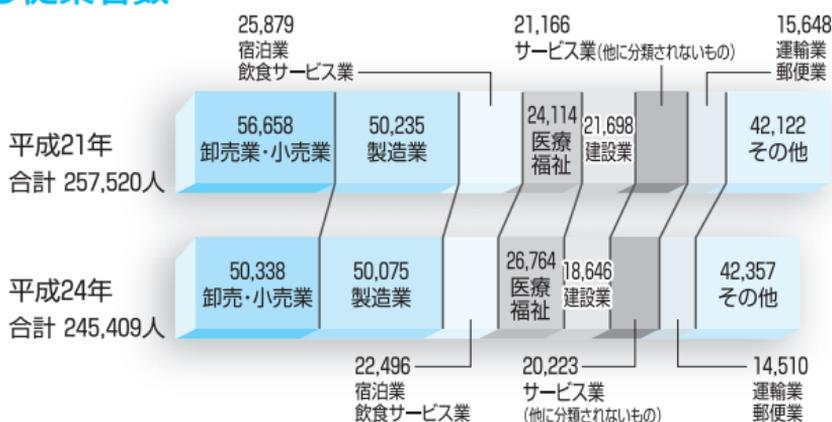
(資料：事業所・企業統計調査)

## 経済センサス

## ●事業所数

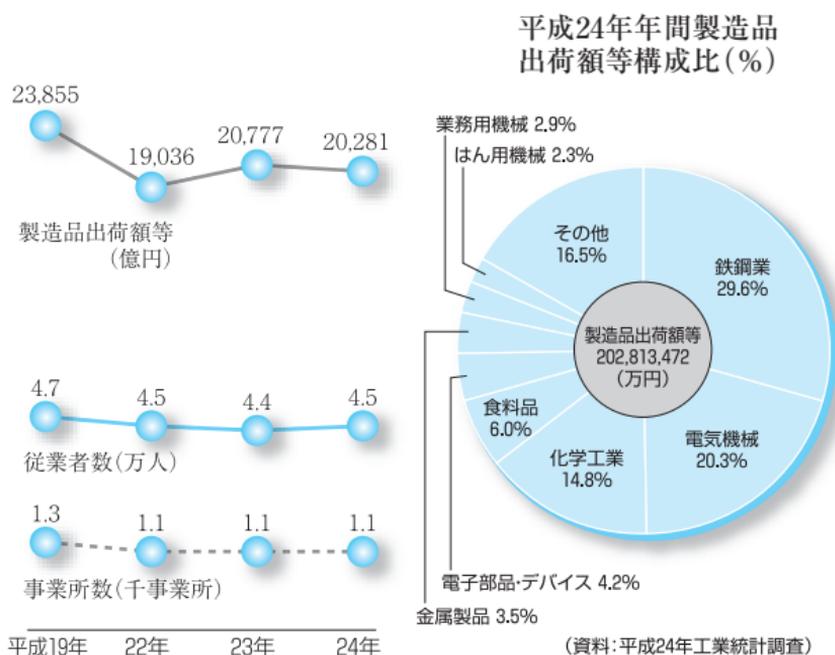


## ●従業者数



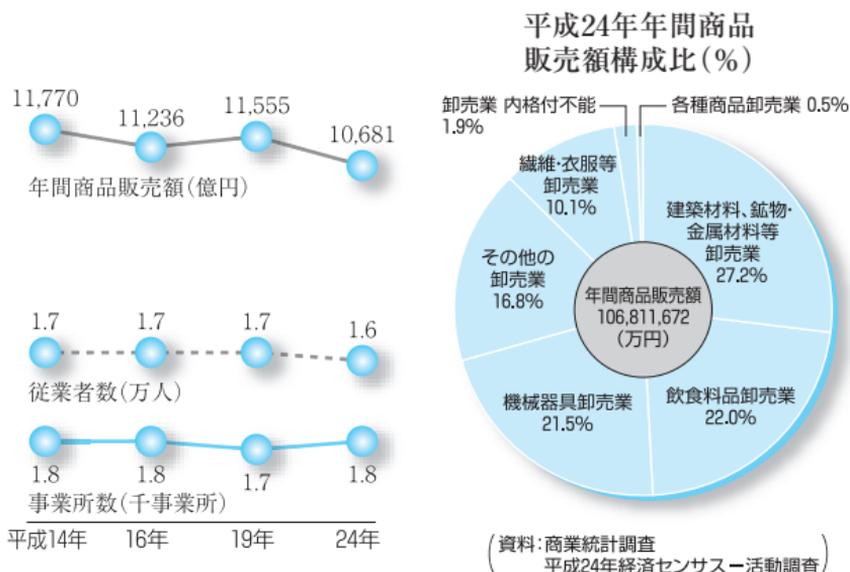
## 工業

平成24年の工業は、事業所数1,091事業所、従業者数45,008人となっている。また、製造品出荷額等は2兆281億円で、これを産業別にみると鉄鋼業6,001億と最も多く、ついで電気機械の4,107億となっている。



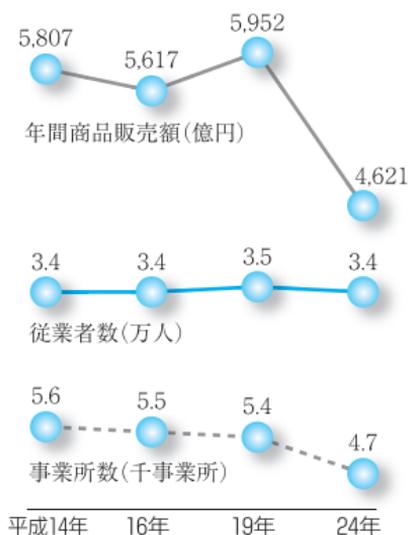
## 卸売業

平成24年の卸売業は、事業所数1,763事業所、従業者数15,874人となっている。また、年間商品販売額は1兆681億円で、これを業種別にみると建築材料、鉱物・金属材料等卸売業が2,908億円と最も多く、続いて飲食料品卸売業が2,352億円、機械器具卸売業が2,296億円となっている。

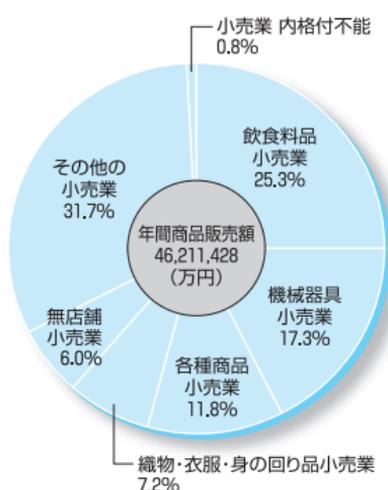


## 小売業

平成24年の小売業は、事業所数4,713事業所、従業者数34,464人となっている。また、年間商品販売額は4,621億円で、これを業種別にみると飲食料品小売業が1,170億円と最も多く、続いて機械器具小売業が797億円、各種商品小売業が543億円となっている。



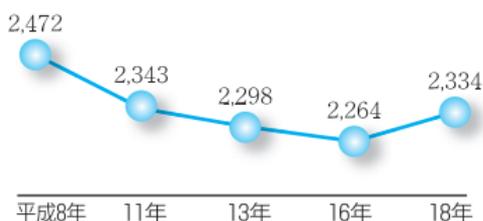
平成24年年間商品販売額構成比(%)



(資料: 商業統計調査 平成24年経済センサス-活動調査)

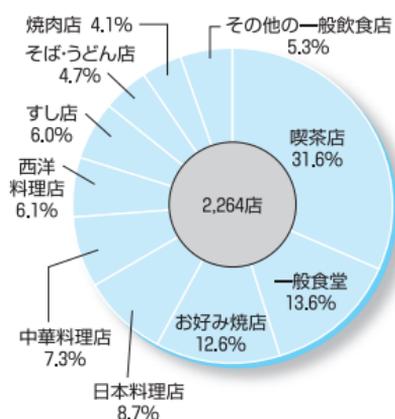
## 飲食店

飲食店数(店)

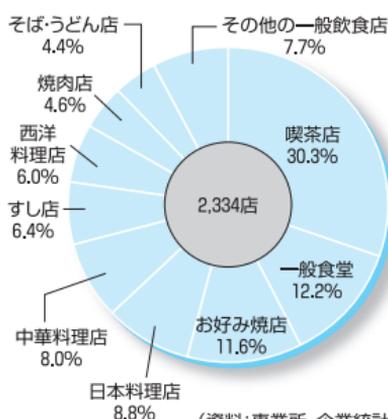


(バー、酒場、ピヤホール等は除く)

一般飲食店の内訳(平成16年)



一般飲食店の内訳(平成18年)

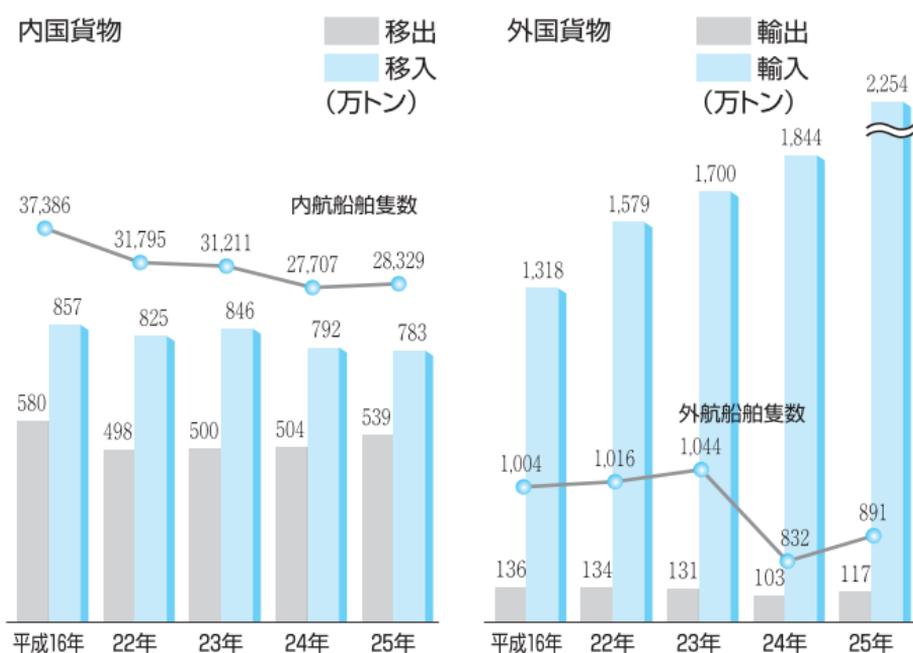


(資料: 事業所・企業統計)

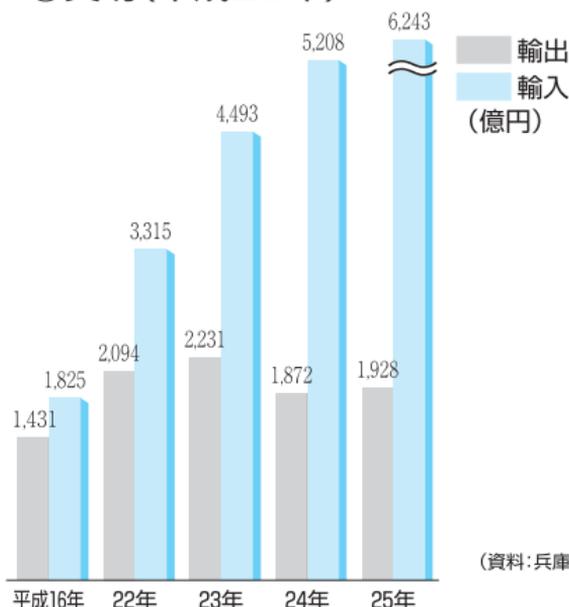
## 港湾・貿易

姫路港は、瀬戸内海の東部、播磨地域のほぼ中央に位置する国際拠点港湾で、東西18kmにわたり、東から白浜港区、東部工業港区、飾磨港区、広畑港区、網干港区、西部工業港区の六港区から成り立っている。姫路港が年間に扱っている海上貨物は、輸移出量656万トン（速報値）、輸移入量3,037万トン（速報値）で、背後地にある重化学工業地帯への原材料補給港としての割合が大きい。入港船舶数は、隻数29,220隻（速報値）、総トン数2,950万トン（速報値）となっており、うち外航船舶数では、3.0%に過ぎないが、トン数では67.7%と半数以上を占めている。

### ① 出入貨物・入港船舶（平成25年）（速報値）



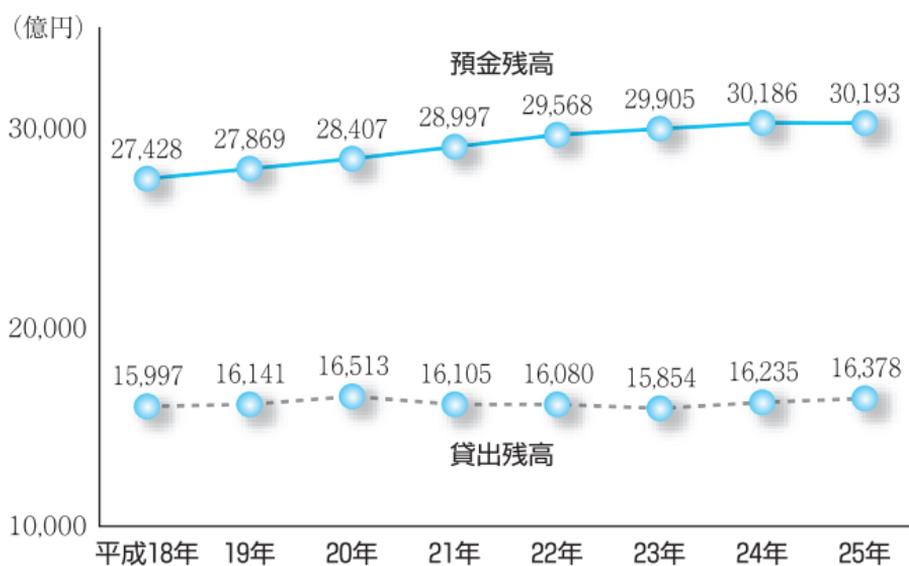
### ② 貿易（平成25年）



（資料：兵庫県国土整備部港湾課及び姫路税関支署）

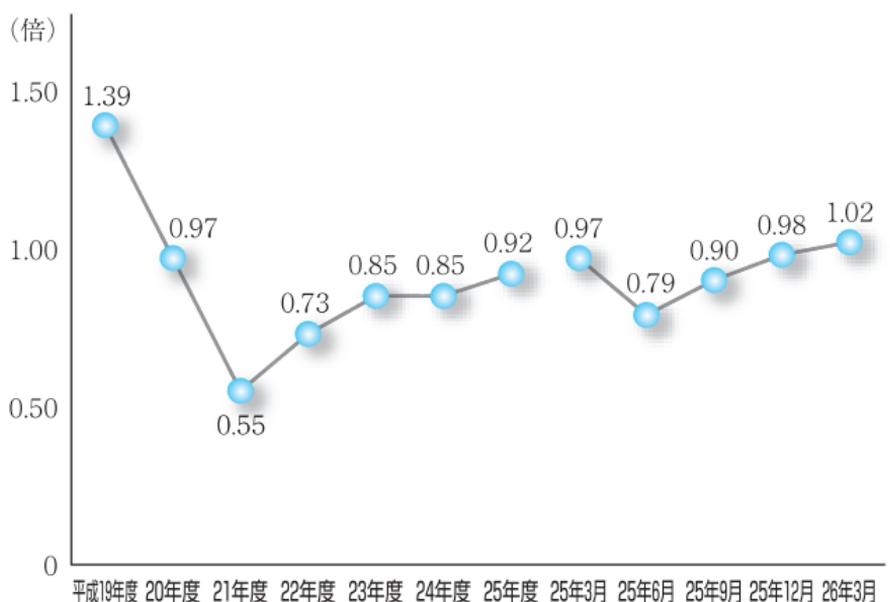
## 金融

預金残高と貸出残高の推移(億円)  
(普通銀行+信用金庫)



## 雇用

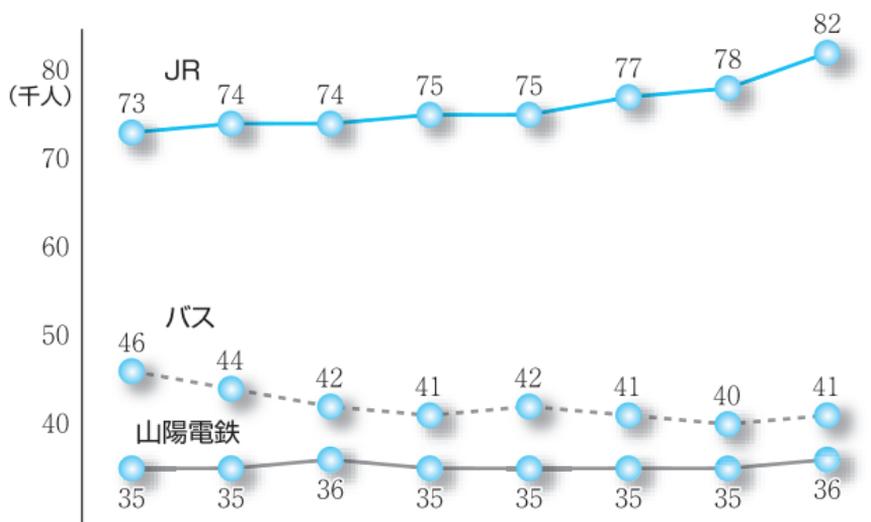
有効求人倍率の推移(一般+パート)



(資料:公共職業安定所)

## 交通

交通機関の利用状況の推移（1日平均:千人）



平成18年度 19年度 20年度 21年度 22年度 23年度 24年度 25年度

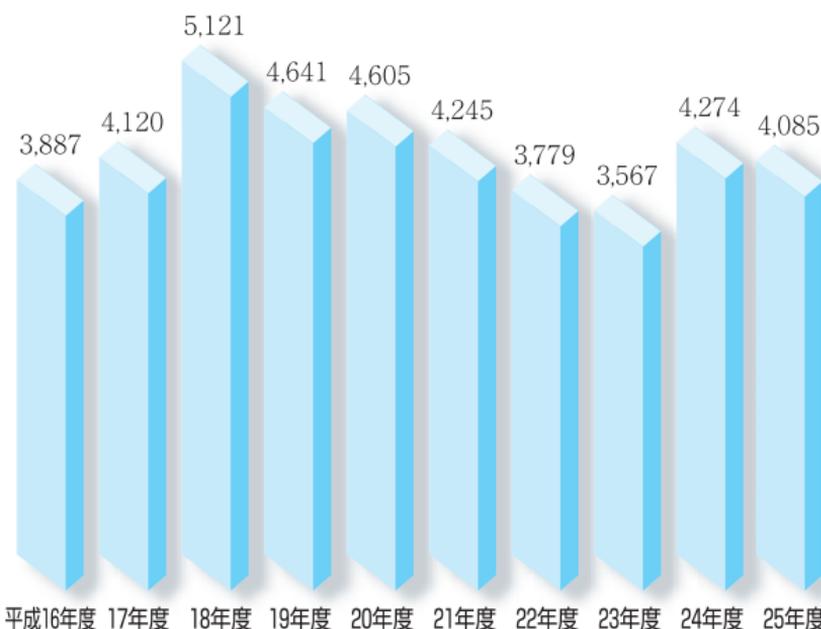
※JR・山陽電鉄・バス(市営・神姫)とも、市内各駅の合計で表示。

平成22年3月27日にすべての市営バス路線を神姫バスに移譲しました。

(資料:各社、姫路市)

## 住宅

新設住宅着工件数の推移(戸)



平成16年度 17年度 18年度 19年度 20年度 21年度 22年度 23年度 24年度 25年度

(資料:建設統計月報)

## 食材

姫路市は、北は中国山地に面し南は瀬戸内海の家島まで、多様な風土と自然条件に恵まれている。

播磨平野は穀倉地帯であるとともにタケノコ、レンコン、ユズ、モチムギ、小豆、軟弱野菜、酒米等の特徴ある農業生産が盛んに行われ、豊穡な瀬戸内漁場では多種多様な魚介類等の漁獲が進められている。



だいこん	たけのこ	大麦・小麦	カキ
なす	レンコン	くり	ガザミ
ピーマン	しいたけ	ぶどう	エビ
キャベツ	えのき	いちじく	アナゴ
にんじん	採卵鶏	もも	サバ
トマト	プロイラー	いちご	タイ
ねぎ	肉用牛	茶	タコ
ほうれんそう	乳用牛	花壇苗	ノリ
しゅんぎく	丹波黒	うめ	
スイートコーン	酒米	きく	

(資料出所:兵庫県)

## 観光

平成25年度に姫路市を訪れた観光客数は918万人を数えた。日本で初めて、世界文化遺産に指定された「姫路城」を中心に様々な観光施設がある。

主要観光施設利用数(平成25年度)

(千人)



(資料:観光流動調査)



## 姫路の主要プロジェクト

### ●地方中枢拠点都市制度

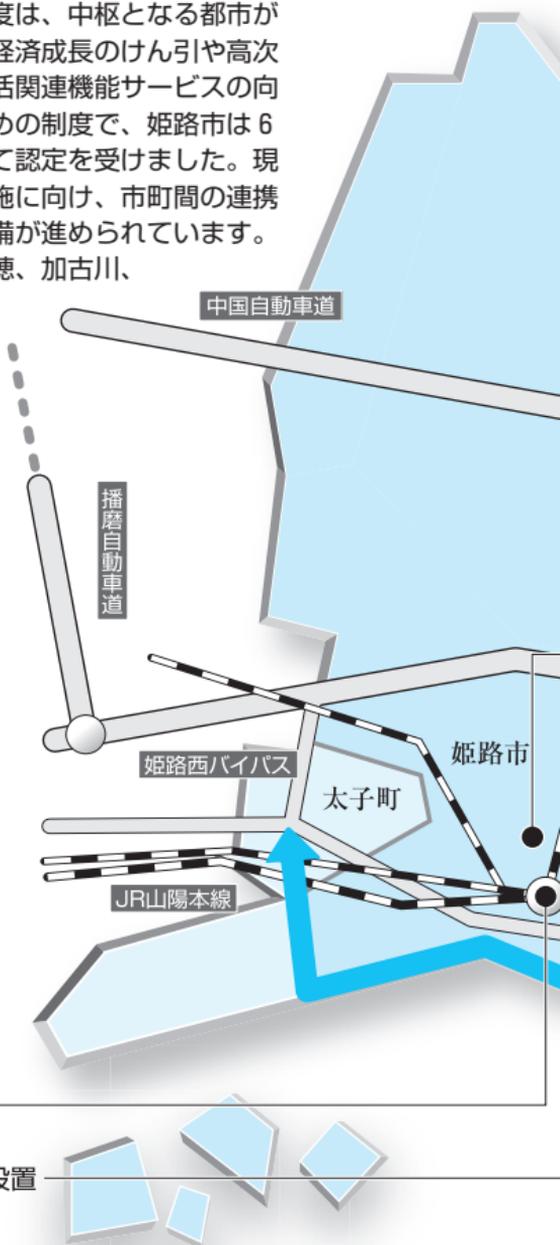
姫路市では、地方中枢拠点都市制度を活用し、周辺の7市8町との広域連携による地域の活性化に向けた取り組みが行われています。この制度は、中枢となる都市が周辺市町と連携し、圏域全体の経済成長のけん引や高次都市機能の集積、圏域全体の生活関連機能サービスの向上を目指して取り組みを行うための制度で、姫路市は6月に総務省よりモデル都市として認定を受けました。現在は、平成27年度からの本格実施に向け、市町間の連携協約の締結や計画策定などの準備が進められています。

構成市町：(市)姫路、相生、赤穂、加古川、

加西、宍粟、高砂、たつの(町)市川、稲美、神河、上郡、佐用、太子、播磨、福崎

### ●中心市街地活性化

平成21年12月に内閣総理大臣より認定を受けた姫路市中心市街地活性化基本計画に基づき、官民一体となった取り組みが行われています。第1期計画では「播磨の中核都市にふさわしいまち」に向けて、姫路駅周辺整備や姫路城大天守保存修理などのハード整備をはじめ、数多くの事業が実施されてきました。平成27年3月末で第1期計画は終了となりますが、更なる活性化に向け、現在、第2期に向けた計画策定が進められています。



- ① 姫路駅周辺地区整備事業「キャストィ21」
- ④ JR姫路駅・御着駅間の新駅設置

### ① 姫路駅周辺地区整備事業「キャストィ21」

姫路駅周辺地区において、「播磨の玄関口としてふさわしいまち」を目指し整備が行われています。機能別にエントランス・コア・イベントゾーンの3エリアで構成されており、これまでは新駅ビルや駅前広場等、エントランスゾーンを中心に整備されてきました。コアゾーンについては、高次機能が集積する商業・業務拠点をテーマにホテル・商業施設等の整備が予定されており、イベントゾーンについては、知と文化・産業の交流拠点をテーマに、現在その機能について検討が行われています。また、南駅前広場についても交通結節機能の向上に向けた整備が検討されています。

## ②大手前通り再整備

姫路駅北駅前広場のリニューアルに伴い、当市のシンボルロードである大手前通りの再整備が進んでいます。大手前通りは、JR姫路駅から姫路城に至る全長約1km、幅員約50mの南北道路です。

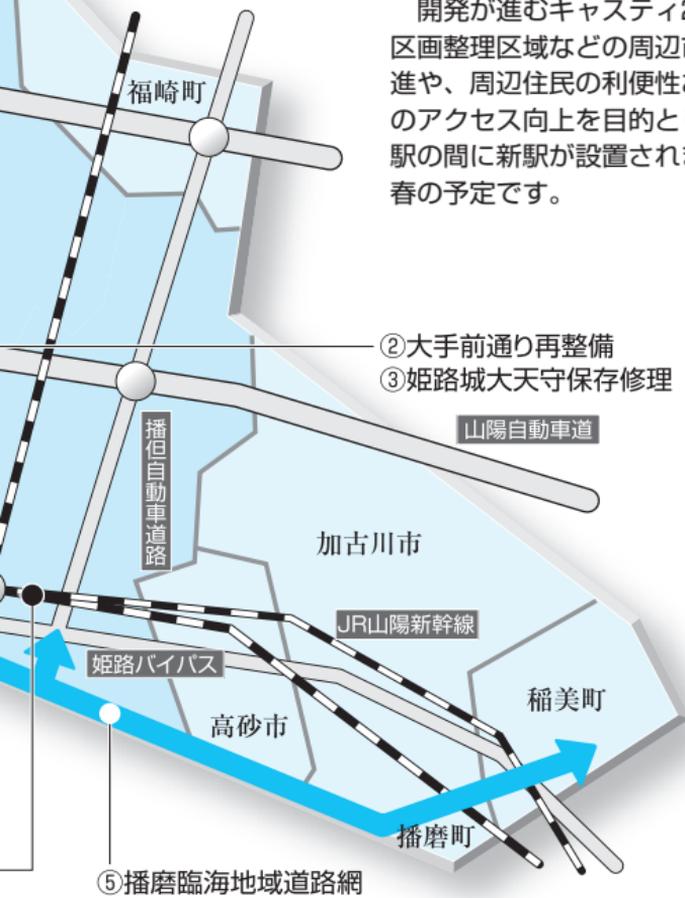
現在、十二所前線と交差する南側のエリアについては、今年度の完成を目指し整備中で、十二所前線以北については、潤いと賑わいを創出する高質空間の実現に向けた整備の検討が行われています。

## ③姫路城大天守保存修理

平成21年10月に開始された45年振りとなる保存修理工事が間もなく終了します。この保存修理では、約5年の歳月を掛け、屋根瓦および外壁の補修、構造補強などが行われました。リニューアルオープンは平成27年3月27日の予定です。

## ④JR姫路駅・御着駅間の新駅設置

開発が進むキャストィ21地区および阿保土地区画整理区域などの周辺市街地の土地利用の促進や、周辺住民の利便性および周辺公共施設へのアクセス向上を目的として、JR姫路駅と御着駅間に新駅が設置されます。開業は平成28年春の予定です。



## ⑤播磨臨海地域道路網

播磨臨海地域道路は、全長約50kmにおよぶ道路で、国道2号バイパスの渋滞解消の切り札として、整備が必要不可欠となっています。

この道路を核として、播但連絡道路や国道2号バイパスとの接続道路などの南北交通を含めた道路ネットワークが、播磨臨海地域道路網構想です。また、播磨臨海地域の4市3町の商工会議所および商工会で播磨臨海地域道路網建設促進協議会を設立し、播磨臨海地域道路網の早期実現に向けて、姫路市政、兵庫県政、国政等行政機関に対し、要望活動を行っています。

構成市町：(市)姫路、明石、加古川、高砂 (町)稲美、太子、播磨

# 平成25年度 第1～4四半期 姫路市内景気動向調査結果

## 調査要綱

### 1. 調査日

平成25年 6月18日～28日(第1四半期調査)	回答率 29.0%
平成25年 9月20日～10月3日(第2四半期調査)	回答率 27.5%
平成25年12月16日～1月5日(第3四半期調査)	回答率 30.8%
平成26年 3月14日～28日(第4四半期調査)	回答率 29.0%

### 2. 調査対象企業

姫路市内に本店を置き、FAX番号登録のある当所会員事業所

**回答企業の構成** 規模別では、「従業者数50人以下」の事業所が全体の約90%を占めた。業種別では、「建設業」「製造業」「卸売業」「小売業」「サービス業」で全体の約85%を占めた。

**DI値**：diffusion index（ディフュージョンインデックス）の略称。  
景況についての項目を「良い」割合から「悪い」割合を引いた値をもとに作成。

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	見通し
業況DI	▲42	▲35	▲25	▲18	▲38
従業員過不足DI	▲4	▲11	▲15	▲18	▲12
設備過不足DI	▲2	▲4	▲4	▲6	▲3
在庫過不足DI	8	7	5	5	6
資金繰りDI	▲26	▲26	▲23	▲20	▲26

### ●第4四半期 概況より

業況DIは前期から7ポイント改善の▲18となり、前回調査に引き続き、大幅な改善となった。来期の見通しは、▲38と厳しい見通しとなっている。

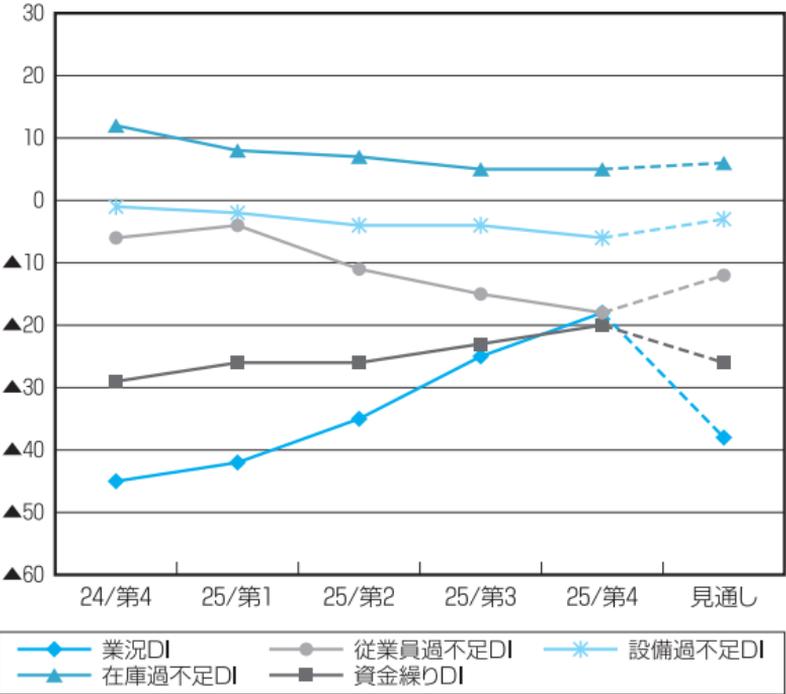
### ●設備投資計画（「翌期に設備投資計画あり」と回答した割合）

第1四半期 13.2%	第2四半期 13.1%
第3四半期 14.9%	第4四半期 13.0%

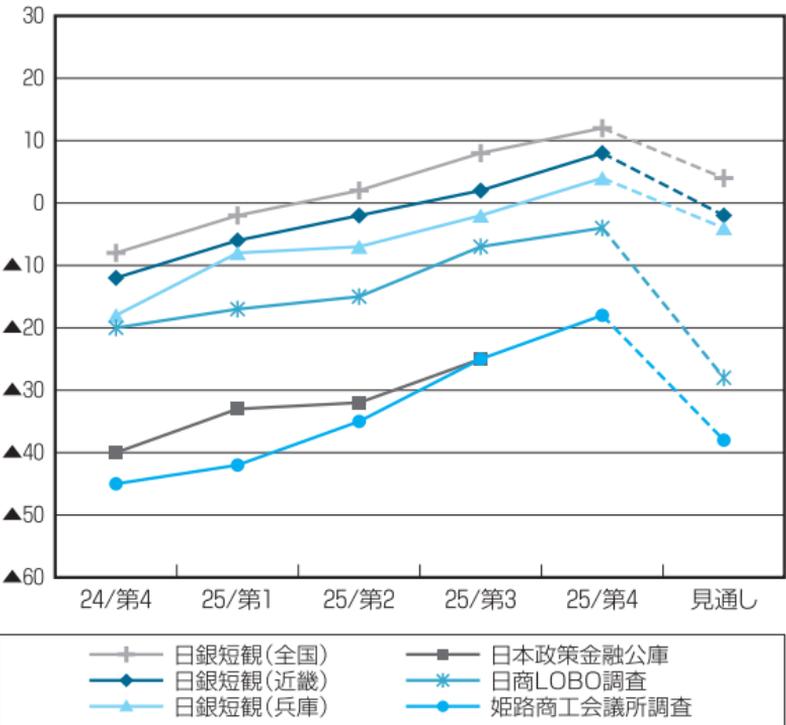
### ●経営の関心事

「業界動向」「人材育成」「需要減少」「競争激化」「資金繰り」に高い関心が集まっている。その他として、「消費税増税のため消費者の買い控え」「事業承継」「円安原料高、エネルギー高等による原価アップ」等具体的な意見も寄せられた。

姫路市内項目別DI値の推移



業況の推移



●日銀短観との比較

数値に開きはあるものの、日銀短観（全国・近畿・兵庫）とほぼ同基調で推移している。

詳しい調査結果は姫路商工会議所ホームページ  
 (<http://www.himeji-cci.or.jp>) をご覧ください。

## 姫路市の統計データ・ランキング

ランキングの対象は813市

### 面積・人口・世帯

面積・人口・世帯	姫路市	
	順位	数値
面積	130位	534.44km <sup>2</sup>
人口(住民基本台帳)	31位	536,270人
世帯数(住民基本台帳)	35位	221,783世帯

### 財政力

経常収支比率	40位	82.4%
公債費負担比率	346位	14.5%
実質公債費比率	303位	9.1%
将来負担比率	275位	56.5%
財政力指数	172位	0.83

### 経済力

事業所数	30位	24,287事業所
従業者数	31位	250,990人
上場企業本社	32位	15社
製造品出荷額等	15位	20,281億円
卸売業年間販売額	41位	10,226億円
小売業年間販売額	37位	4,491億円
大型店店舗数	26位	90店
大型店店舗面積	27位	463,798m <sup>2</sup>

### マンパワー・生活基盤等

労働力人口	30位	259,873人
納税者1人当たり所得	182位	317.3万円
世帯当たり乗用車保有台数	505位	1.24台
人口1万人当たり病院数	334位	8.2所
人口1万人当たり医師数	262位	20.8人

資料：都市データバック2014年版



## 姫路商工会議所

---

〒670-8505 姫路市下寺町43番地

TEL.(079)223-6550

FAX.(079)288-0047